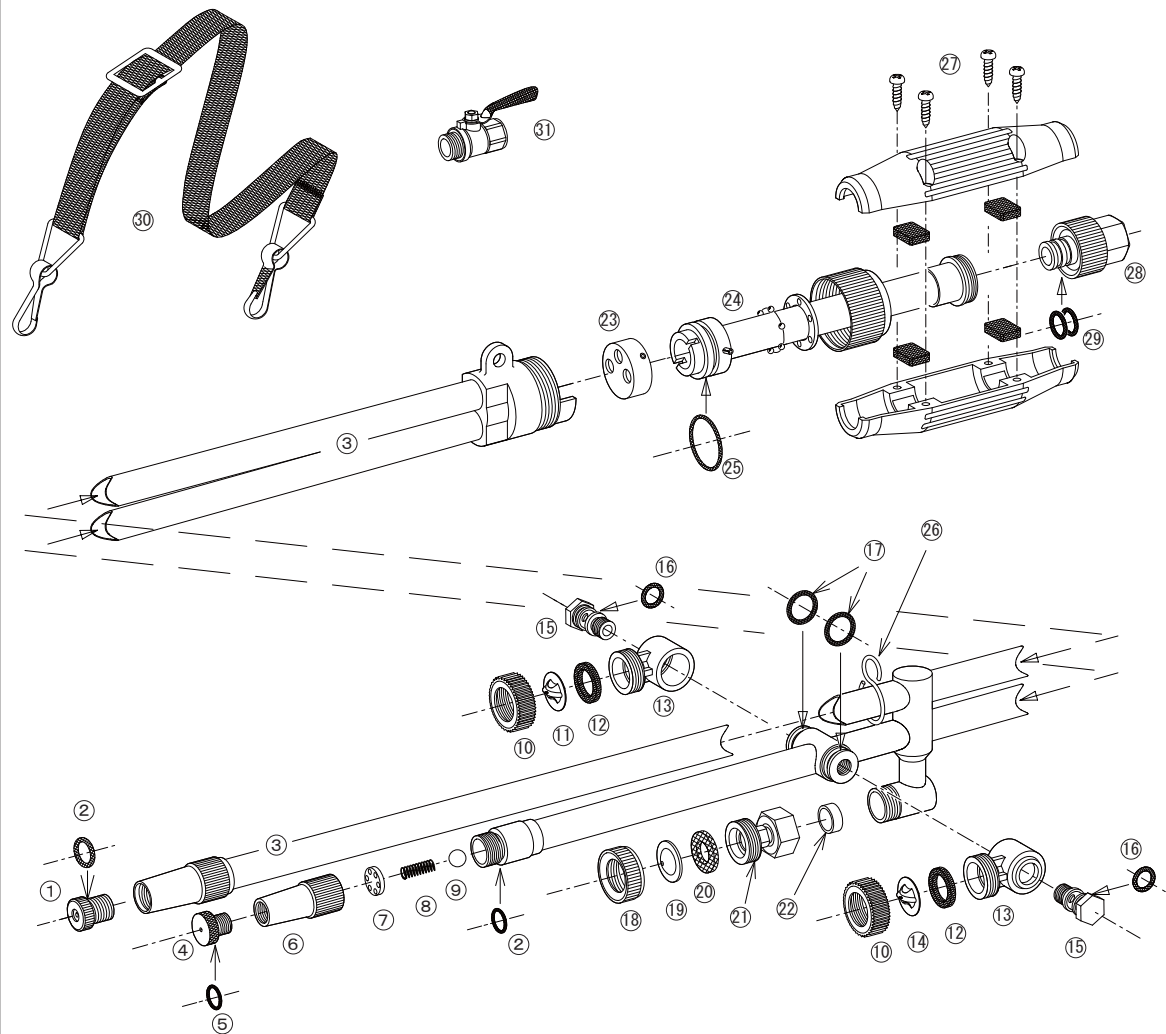


キリカエ畦畔ノズルCK-1200

パーツリスト



No.	コード番号	部品名称	個数	備考	No.	コード番号	部品名称	個数	備考
1-2	1102301	噴口	1	穴径…φ3.0 Oリング付	17	3100900	Oリング	2	P-12
2	3100600	Oリング	2	P-10	18	1101204	キャップ	1	(第二用)
3	1127009	本体パイプ	1		19	1111802	噴板	1	穴径…φ1.4(第二用)
4-5	1106001	噴口	1	穴径…φ2.3 Oリング付	20	1101203	パッキン	1	(第二用)
5	3100300	Oリング	1	P-7	21	1127014	副ノズル自在金具	1	(第二用)
6	1127010	下段噴頭	1		22	1105603	自在金具用シートパッキン	1	(第二用)
7	1127011	スプリング押え	1		23	1110802	切替シート(完)	1	ロールピン付
8	1127012	スプリング	1		24-25-27	1127018	手元グリップ式	1	Oリング, 握り付
9	1127013	ボール	1	1/4	25	3101400	Oリング	1	P-22
10	1128003	キャップ	2	黒色(第三、四用)	26	1126704	吊環	1	φ16
11	1118207	ワイド噴板	1	1-20(第四用)	27	1125203	手元握り	1	(16x18黒)ゴム板, ビス付
12	1128004	ワイド噴板用パッキン	2	(第三、四用)	28-29	1127005	より戻し金具(完)	1	Oリング付
13	1127604	副ノズル本体	2	(第三、四用)	29	3100600	Oリング	2	P-10
14	1111705	ワイド噴板	1	1-3(第三用)	30	1127007	肩掛バンド	1	
15-16	1127605	副ノズル取付軸(完)	2	Oリング付(第三、四用)	31	2411300	コック	1	10mm
16	3100400	Oリング	2	P-8					

弊社ホームページでも検索できます。

スプレーノズルのバイオニア永田製作所 で検索し **パーツリスト** をご覧ください。

1127500-001



! ご使用前に必ずお読みください

取扱説明書

キリカエ畦畔ノズル

CK-1200

最高使用圧力3.0MPa

安全に防除作業をしていただくために

この度はキリカエ畦畔ノズルCK-1200をお買い上げいただき誠に有難うございます。安全で快適な防除作業を行っていただくために、ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。この取扱説明書では安全な作業をするため、守っていただきたいポイントに▲のマークを表示し説明しておりますのでよくご理解いただき、事故のない安全な防除作業をしてください。なお、本書はいつでも内容が確認できるように大切に保管してください。

キリカエ畦畔ノズルCK-1200の特徴

この切替畦畔は、従来の畦畔ノズルの概念を超越し全く新しい機構を取り入れ、今までになく広範囲に、しかも吐出量をおさえて長帯域に散布できるように、主噴口と副ノズルを別々に手元握りで切り替えての使用も可能にしたノズルです。主噴口は遠方到達性を向上させるため、手元よりメインパイプを独立させ、そのパイプの先端に主噴口を設け、薬液が整流され到達性が増幅されます。また、手元握りで副ノズルに切り替えると長帯域均等散布用の3個の副ノズルが各々分担しシビアな調整は個々のノズルで任意にコントロールできます。あわせて、上下ノズルを同時に開放し散布できる機構も内蔵しています。

機能操作の説明

- (1)主噴口の散布を遠方に到達させるには、噴霧を附属のコックで止めた後、手元握りで切り替えてから単独で噴霧してください。
- (2)副ノズルは各々が単独で調整できます。圃場の形態、散布圧力等により均等に散布できるよう調節してください。
- (3)第2噴口を第3、第4噴口の噴霧している中間を、主噴口と平行に直進するようにセットしますと、噴射流により両サイドの噴霧が中央に引き寄せられ直線状態の散布ができます。
- (4)散布には必ず肩掛けベルトをして中間グリップをしっかりとって作業してください。

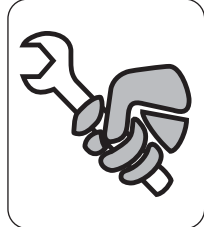


スプレーノズルのバイオニア

株式会社永田製作所

<http://www.nagataseisakusyo.co.jp>

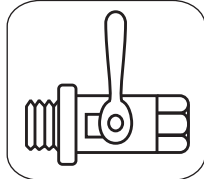
注意



- ⚠ (1) 毎回作業前にはホース取付部及びノズル各部ねじのゆるみまたは、損傷異常箇所がないか点検のこと。

使用前には必ずコック、ホースとの接続部及び各部のねじに緩みがないか工具で点検し、ゆるんでいる時はしっかり締めてからお使いください。

締め付けが悪いと液モレを起こし、農薬をかぶる危険があります。



- ⚠ (2) ノズルのバルブが完全に閉まっていることを確認のこと。

使用前にはコックが閉まっているか確認してください。

開放したまま動力噴霧機を運転しますと、水圧によりノズルがホースごと振り回され大変危険です。



- ⚠ (3) ノズルの先端はいかなる時でも絶対に人や動物及び危険物には向けないこと。

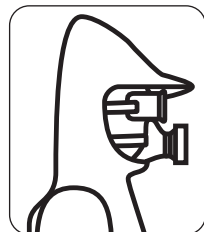
ノズルの先端はいかなる場合でも絶対に人や、家畜に向けて噴射しないでください。



- ⚠ (4) 農薬の均等散布、飛散防止、被曝防止のため、無風時間帯に作業をしてください。

特に農薬の説明書を良く読み圃場の近隣には十分注意し飛散による農薬汚染のないように作業してください。

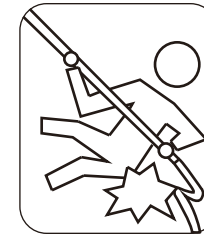
警告



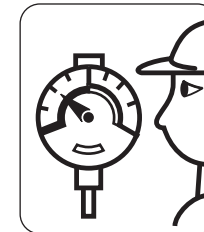
- ⚠ (1) 作業時は防除服・保護用具を必ず着用のこと。

作業中は農薬の被曝災害を受けないために、必ずフード付防除服、ゴーグル、防毒マスク、ゴム手袋、長靴等を着用してください。

作業前点検準備



- ⚠ (2) ポンプの作動中はノズルの補修、放置をしないこと。
ポンプを可動し加圧する前にはコックが締まっているか確認し、中間グリップをしっかり持ってコックをゆっくりと開いてください。
噴射と同時に反動がありますので注意してください。

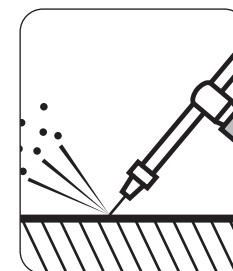


- ⚠ (3) 指定圧力以上での使用は絶対しないこと。
キリカ工畦畔ノズルCK-1200の使用圧力は手元圧3.0MPa以内でご使用ください。
最高圧力以上で使用しますと、シール部、溶接部の漏水損傷があり危険です。

- ⚠ (4) 体調管理をすること。
作業中に体の異常を感じたときは、必ず作業を中止し休息するか場合によっては医師の診断を受けてください。

注意

作業終了後遵守事項



- ⚠ (1) 作業後はノズルの残圧処理を行うこと。
防除作業終了後はポンプを停止しても、ホース内には使用中の薬液が残っています。必ずノズルの先端を前方下に向け、人や危険物がないか確認した後にコックを開いて圧力を抜いてください。



- ⚠ (2) 作業後は速やかにノズル本体の洗浄を行うこと。
防除作業終了後ノズル本体を洗浄せずに長時間放置しておきますと薬剤が固着して、チップの目づまり及び他の箇所の故障の原因になりますので十分注意してください。

- ⚠ (3) 運搬、保管、取扱上の注意をすること。
使用後はノズル本体内の薬液を抜くためホースから外してください。運搬保管に際しては下積にしたり、投げたり引きずったり他の目的には使用しないでください。なお、ノズルは子供の手の届かない屋内にて保管してください。